



岩手県立盛岡峰南高等支援学校

～生きがいある豊かな生活の実現～

後期就業体験実習について

1学年は9月18日（火）から10月12日（金）までの4週間、2・3学年は9月25日（火）から10月12日（金）までの3週間、後期就業体験実習を行っています。

1学年は、校内で実習を行っています。4科から2科を選択し、2週ずつ選択した科での実習となります。2学年に向けた科選択への意識を高め、適性や能力について考える機会となります。

2学年は、盛岡市近郊の事業所で実習を行っています。社会に出て働くことへの関心を高め、社会人として必要な心構えや働くことの意味について理解する機会となります。

3学年は、校内または自分の出身地等で、卒業後の生活を意識しながら実際の就労に向けたより実践的な実習を行います。

生徒一人ひとりにとって、目標や課題と向き合いながら本気で挑戦し、実りある実習になるように、事前・事後や実習中の指導に取り組んでいます。



結団式の様子です。

実習に向けた決意発表の場です。

生徒一人ひとりが、緊張感と実習に向けた意欲をもちながら、堂々と発表しています。

発表を聞く生徒も、共感できることやわかったことをメモしたり、発表者に視線を向けたりし、真剣な様子が見られます。



岩手県立盛岡峰南高等支援学校

～生きがいある豊かな生活の実現～

平成30年度 後期就業体験実習（生活科学科）

クリーニング班と縫製デザイン班に分かれ、それぞれ話し合っ目標を立て、実習にのぞみました。

クリーニング班の目標は、
・体調管理をしっかりする。そのために、衣服の調整、水分補給に気をつける。
・場に合わせたコミュニケーションをする。そのために、声の大きさ、敬語を使うように意識する。

縫製デザイン班の目標は、
・はっきりとした声掛けをし、相手に伝わる意志表示をする。
・時間を意識しながら適度な集中力で落ち着いて作業する。 でした。

クリーニング班



学校や寄宿舎のカーテンをクリーニングしました。



峰南祭の展示に使う白布を仕上げました。全校で使えるように何枚も仕上げました。

縫製デザイン班



午前中は“三角ポーチ”を工程に分けて製作しました。



育てた藍で藍染めしました。“シュシュ”や“バック”になる予定です。



岩手県立盛岡峰南高等支援学校

～生きがいある豊かな生活の実現～

農産技術科 後期就業体験実習の様子

平成30年9月25日～10月12日



後期の校内実習は3年生を中心に農業班 2～4名、園芸班 1～3名で行いました。
校外実習に出ている人が多く、普段の半分以下での人数ですが、野菜や草花の収穫や雑草の除去を行いながら、就労に向けて自分の目標を達成できるように一生懸命取り組んだ実習の様子を紹介します。



農業班の目標

- ・安全に気をつけミスをしないように正確に作業する。
- ・お互いに声をかけあい返事報告をする。

【作業内容】

収穫及び調整、販売（枝豆、ごぼう、そかぼちゃ）
定植（にんにく、玉ねぎ、白菜）
食品加工（豆銀糖）
除草 耕起



園芸班の目標

- ・最後まで責任をもって作業する。
- ・お互いに相手の気持ちを考えながら、コミュニケーションをとる。

【作業内容】

収穫及び乾燥（千日紅、帝王貝細工、メリニス等）
撤去（けいとう 千日紅等） 除草
リース製作
定植（葉ボタン パンジー）

